加古川市尾上処理工場整備運営事業者選定委員会

における選定結果について

所管課	環境第2課	プロポーザルの形 式	公募型
業務名	尾上処理工場整備運営事業		
業務の内容	加古川市尾上処理工場整備運営事業は、老朽化した尾上処理工場の施設整備工事及び管理運営を行う事業である。 廃棄物処理施設である尾上処理工場の整備工事は、一般の土木建築設備とは異なり、し尿処理施設に特有の設備機械の設置を伴うため、設計・施工を一括発注する必要がある(性能発注方式)。また、設置される設備機械については、各プラントメーカー独自の技術が反映されるため、施設の管理運営の受託者についても、設計施工責任の明確化及び効率的な管理運営を図る上で、同一事業者に委託(長期包括委託)する。 〇整備事業 令和4年度・・・諸協議・各種申請・設計・工事令和5年度・・・工事		
契約予定者を決定	(令和6年3月に新施設稼働)○運営業務委託令和5年4月1日から令和20年3月31日まで(令和6年2月末まで既存施設の運営業務委託)令和3年12月23日		
した日	(ヒアリング審査は令和3年12月10日に実施)		
契約候補者の名称	水ingエンジニアリング株式会社及び水ingAM株式会社で構成するグループ		
選考結果(100点満点)	参加者数 契約候補者 資格審査不適合 辞退	2グルー 82.76点 0グルー 0グルー	-プ
選定理由	本事業に対して、参加企業として2グループから応募があり、委員会では、優先交渉権者決定基準に基づき、公平かつ専門的知見に基づいた審査を行った。 一次審査(資格審査)において、応募のあった2グループはいずれも参加資格要件を満たしていたため、この2グループについて二次審査を実施した。		

二次審査においては、書類(技術提案書)及びヒアリング(プレゼンテーション及び質疑応答)並びに見積額について評価を行った。

その結果、水ingエンジニアリング株式会社を代表企業とするグループの提案は、市の課題でもある搬入されるし尿等の量的・質的変動への対応として、浄化槽汚泥に含まれる油分対策や搬入量の日変動への対策について具体的に述べられており、今後の安定した施設稼働が期待される内容であったため、市の期待に応えるものと判断されることから、契約候補者(優先交渉権者)に選定された。